

進捗報告

2015.10.14 事務局 河中

関係各位にホームページ開発の進捗状況を報告します

このページはパソコンの word で作成し、pdf 形式で出力してサーバに up しています。

尚、下記 1 の方針に沿う情報・ドキュメントを募集しています。

1 方針

- ① 古くから伝承されている錦帯橋文化紹介。徴古館にこだわらず全国の美術館も調査
- ② 河床下の 3 層の石畳や橋脚の石垣は創建時のままと主張する
- ③ 錦帯橋の story を説明する。例えば、戦国から平和の時代に舵を切った象徴。

2 今やっていること（目先の課題）

- ① スマホの動作検証

印象

字が小さいが、アプリは充実している。電池切れが早く、パケット料金が気になるのがパソコンより不便。

やはり、20 インチの画面に両手で入力でき、速度も 100M、料金固定使い放題が当たり前のパソコンの方が遥かにいい。なぜ流行るのだろうか？

- ② 岡くんの紹介で、岩国の写真家集団とコンタクトがとれた。岩国シンフォニアで展示会を開催していたがきれいな写真が多かった。錦帯橋関連の写真もあるということなので交渉する。

- ③ 岩国図書館の本を scan 中。2 冊目である。

借用期間が 2 週間で延長は 1 回までなので、最大 1 ヶ月しか借りれない。

- ④ 岡くんと幟旗、錦帯橋写真の収集中。高価なカメラにビックリ！

- ⑤ 陳情書の電子ファイル取得

3 出来れば 1 ヶ月以内に実装

- ① 広報活動のページを埋める（50%）
- ② のぼり旗のページを埋める（20%）
- ③ 関連資料に図書を scan して電子図書の真似事（10%）

4 長期的課題

- ① 徴古館で、錦帯橋関係の浮世絵・掛け軸等を調査
- ② 過去の講演会資料・錦帯橋関連図書の収集
- ③ 河床の 3 層の石畳の図面を入手
- ④ TOP ページの真ん中にある 4 つのボタンで、スマホのように小さな画像でメニューを選ぶ流行の操作方法を実装する。
ここに内容的に迫力のある①②③等を埋める
- ⑤ 市内の写真館・写真家集団「野良犬の会」で錦帯橋写真を収集する
- ⑥ 岩国図書館で錦帯橋関連図書を調べる

- ⑦ 白崎八幡の下、称光寺の錦帯橋関連図書を調べる
- ⑧ 行事日程用の Google カレンダーを長期運用できる人材がいるか確認する
- ⑨ スマホの画素数と横サイズがバラバラなので、他社がどのように対応しているか調査し、さらに考察を深める。

5 確定事項

方針決定で変更禁止の機能

- ① 端末の画面サイズに合わせて css を変更する (TOYOTA 方式)
=>高精細スマホは画素数をあげてパソコンの振りをするが字が異常に小さい。
Pixel 数だけで判断するのはマズイかも？
- ② 最初ホームページを開いたとき、ジワット文字・写真で主張を訴えて TOP ページに移動する(たいもと建設方式)
正式にリリースするときは、~/work1/index.html を~/index.html に移動するだけで、~/work3 はこのままとする
- ③ 本ホームページは外人を意識して、日本風な風合いを出す。
根付、浮世絵などの写真を使い、背景色は江戸時代に流行った色を使う
- ④ TOP 画面左のメニューには既存ホームページの引越し先とする
- ⑤ 動画ファイルは mpg4 で youtube サーバに up し、iframe タグで youtube から再生する方式にする
- ⑥ ゆらぐ旗は無料の <http://makesweet.com/my/flag> を使う。自由度が無いので 1 箇所限定とする。
- ⑦ スマホ対策
 - ・ flash が動かないのでアニメ gif に変える
 - ・ スマホ機種・OS に応じて動く動画形式が違うので youtube に動画を up し、Youtube サーバとスマホ間の interface で動画形式を決める方式にする。
スマホ等では速度が遅いし料金がかかるのでなるべく動画は使わない
 - ・ スマホ等の画面サイズに応じて CSS を変える。
CSS3 では@media で制御する仕様である。
 - ・ スマホ等の機種によっては画面密度・画素数が多く、
見た目は小さな画面だが、横幅サイズがパソコン並みのものがある。
パソコン並みに画面を表示する機能を持つが字が異常に小さい。
個人的には見えにくい。
有名なポータルサイトは、最初に PC かスマホかを判断して無理に情報を詰め込まない工夫をしている。

其の外

(愚痴)

私は現役の時、パソコン・サーバの開発などをやっていたので仕組みは理解しています

が、デザイナーではありません。

ホームページに掲載する情報については無知です。情報が無ければホームページは作成できません。

何を表現したいか、どの情報を掲載するかは皆様のほうが得意な筈です。

紙でも、電子ファイル、手書きの絵、何でもいいので情報を下さい！

(ボケ防止)

久しぶりにパソコン作業をすると、結構楽しい面がある。

今までパソコンしか対象にしていなかったが、スマホを対象にするとさまざまな課題がある。問題を解決したときの「突破感」はボケ防止に利きそうだ。